



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 フマキラー株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4998 URL <https://www.fumakilla.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大下 一明  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 郷原 和哉 TEL 0829-55-2112  
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	37,090	7.4	1,428	△11.1	1,764	△3.0	897	36.1
2023年3月期第2四半期	34,527	22.6	1,606	△1.3	1,818	1.9	659	△45.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,922百万円 (8.8%) 2023年3月期第2四半期 2,686百万円 (120.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	54.45	—
2023年3月期第2四半期	40.00	—

(注) 2023年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2023年3月期第2四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	55,213	25,316	41.6	1,395.24
2023年3月期	57,370	22,890	36.1	1,256.20

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 22,994百万円 2023年3月期 20,703百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	22.00	22.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2024年3月期連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	8.6	2,100	10.9	2,600	12.3	1,500	124.3	91.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	16,490,000株	2023年3月期	16,490,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	9,333株	2023年3月期	8,768株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	16,480,995株	2023年3月期2Q	16,481,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料における業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定の要素を含んでいます。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値とは異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報) .....	10
(企業結合等関係) .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

なお、2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.及びTrezeta Immobiliare S.r.L.との企業結合について前第2四半期連結会計期間に暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定したため、前年同四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(1) 経営成績に関する説明

(経営成績)

(単位：百万円)

指標等	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率 (%)
売上高	34,527	37,090	2,563	7.4
営業利益	1,606	1,428	△177	△11.1
経常利益	1,818	1,764	△54	△3.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	659	897	238	36.1
1株当たり四半期純利益	40円00銭	54円45銭		

(国内・海外売上成績)

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率 (%)
国内	15,648	15,905	257	1.6
海外	18,879	21,184	2,305	12.2
合計	34,527	37,090	2,563	7.4
海外売上構成比	54.7%	57.1%		

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)におけるわが国の経済は、ウィズコロナの中で回復基調にある一方、長引くウクライナ情勢、円安や物価上昇による影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは「ひとの命を守る。ひとの暮らしを守る。ひとを育む環境を守る。わたしたちは、世界中の人々がいつまでも安心して快適に暮らすことのできる社会づくりに貢献していきます。」という経営理念のもとで、それぞれの国に最適な高効力・高品質の商品を提供し、世界中のより多くの人々に安心を届けることを目指しています。

特に、この数年でグループ全体の事業領域と欧州展開をはじめとする地理的な拡大が進んだため、それらの経営基盤強化と事業展開のスピードアップを積極的に進めてまいりました。

その結果、連結売上高は前年同期比7.4%増の370億90百万円(為替変動の影響を除くと4.9%増)となりました。

国内売上は、家庭用品、園芸用品が市場縮小の影響を受け減収となった中、主力の殺虫剤売上は外出機会の増加により需要が拡大したことで伸長し、前年同期比1.6%増の159億5百万円となりました。一方、海外売上は、主力のインドネシアやイタリアが現地通貨ベースで前年を上回り、さらに円貨ベースでは円安の影響を受けた結果、前年同期比12.2%増の211億84百万円(為替変動の影響を除くと7.7%増)となりました。

次に、売上原価は前年同期比23億17百万円増加し265億19百万円、原価率は71.5%となり、原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇等により前年同期より1.4ポイント増となりました。売上総利益は105億70百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

販管費につきましては、人件費、販促経費等が増加した結果、前年同期比4.9%増の91億42百万円となりました。

これらの結果、営業利益は14億28百万円(前年同期比11.1%減)、経常利益は17億64百万円(前年同期比3.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億97百万円(前年同期36.1%増)となりました。

次に、商品部門別の概況についてご報告申し上げます。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期累計	2024年3月期 第2四半期累計	増減額	増減率 (%)
殺虫剤	26,904	29,664	2,760	10.3
家庭用品	1,096	926	△170	△15.5
園芸用品	2,638	2,448	△190	△7.2
防疫剤	1,011	983	△27	△2.7
その他	2,876	3,068	191	6.6
合計	34,527	37,090	2,563	7.4

殺虫剤部門

殺虫剤部門は、国内におきましては、外出機会の増加に伴い殺虫剤市場が前期より拡大したことにより、85億30百万円（前年同期比4億53百万円増、前年同期比5.6%増）となりました。

一方、海外におきましては、主力のインドネシア、イタリアが現地通貨ベースで前期を上回り、さらに円安の影響を受けたことから、最終的な円貨ベースでは211億33百万円（前年同期比23億6百万円増、前年同期比12.3%増）となりました。

国内及び海外の殺虫剤合計の売上高は296億64百万円（前年同期比27億60百万円増、10.3%増）となりました。

家庭用品部門

家庭用品部門は、主力のアルコール除菌剤の売上が前期を下回った結果、家庭用品合計の売上高は9億26百万円（前年同期比1億70百万円減、15.5%減）となりました。

園芸用品部門

園芸用品部門は、主力の除草剤が伸長した一方で、園芸用ハンドスプレー、園芸用不快害虫商品の売上が前期を下回った結果、園芸用品合計の売上高は、24億48百万円（前年同期比1億90百万円減、7.2%減）となりました。

防疫剤、その他の部門

防疫剤部門の売上高は、9億83百万円（前年同期比27百万円減、2.7%減）となりました。

その他の部門の売上高は、子会社のフマキラー・トータルシステム(株)のシロアリ施工工事が好調で、30億68百万円（前年同期比1億91百万円増、6.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は、前連結会計年度末に比べて21億57百万円減少し、552億13百万円となりました。返品資産が5億34百万円、電子記録債権が4億48百万円、投資有価証券が3億53百万円、受取手形が3億44百万円、現金及び預金が3億19百万円、建物及び構築物（純額）が1億29百万円増加した一方で、売掛金が25億17百万円、商品及び製品が26億45百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比べて45億84百万円減少し、298億96百万円となりました。主な要因は支払手形及び買掛金が13億33百万円、未払金が9億83百万円、返金負債が9億2百万円、未払法人税等が1億43百万円、長期借入金が1億17百万円増加した一方で、短期借入金が80億51百万円、電子記録債務が5億79百万円、賞与引当金が1億71百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比べて24億26百万円増加し、253億16百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が5億34百万円、為替換算調整勘定が14億92百万円、その他有価証券評価差額金が2億57百万円増加したこと等によるものであります。

自己資本比率は5.5ポイント増加し41.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億9百万円増加し、65億24百万円となりました。

営業活動によって獲得した資金は88億24百万円（前年同期は54億54百万円の獲得）となりました。これは税金等調整前四半期純利益が17億78百万円、減価償却費が7億44百万円、売上債権の減少額が20億86百万円、棚卸資産の減少額が26億63百万円、返品資産の増加額が5億34百万円、返金負債の増加額が8億99百万円あったこと等によるものであります。

投資活動によって使用した資金は4億75百万円（前年同期は5億45百万円の使用）となりました。これは有形固定資産の取得による支出が4億7百万円、無形固定資産の取得による支出が59百万円あったこと等によるものであります。

財務活動によって使用した資金は85億71百万円（前年同期は57億2百万円の使用）となりました。これは短期借入金の純増減額の減少が80億84百万円、配当金の支払額が3億62百万円あったこと等によるものであります。

なお、当第2四半期連結会計期間末における借入金残高は、前連結会計年度末に比べ78億49百万円減少して、80億43百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に公表しました通期の業績予想につきましては、2023年11月8日発表の「2024年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正いたしました。当該業績予想の修正の詳細につきましては「2024年3月期第2四半期累計期間および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,919	7,238
受取手形	519	864
売掛金	15,643	13,125
電子記録債権	174	622
商品及び製品	7,889	5,243
仕掛品	824	762
原材料及び貯蔵品	3,406	3,792
返品資産	673	1,207
その他	2,158	2,174
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	38,193	35,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,412	5,541
機械装置及び運搬具(純額)	2,281	2,317
工具、器具及び備品(純額)	550	507
土地	905	927
リース資産(純額)	28	47
使用権資産(純額)	727	818
建設仮勘定	320	249
有形固定資産合計	10,225	10,408
無形固定資産		
のれん	1,064	1,126
商標権	957	928
その他	1,133	1,516
無形固定資産合計	3,155	3,572
投資その他の資産		
投資有価証券	4,867	5,221
退職給付に係る資産	29	27
その他	1,106	1,162
貸倒引当金	△194	△178
投資損失引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,795	6,219
固定資産合計	19,177	20,200
資産合計	57,370	55,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,299	7,633
電子記録債務	2,740	2,160
短期借入金	15,162	7,111
1年内返済予定の長期借入金	335	419
リース債務	131	170
未払金	3,329	4,313
未払法人税等	318	462
賞与引当金	649	477
返金負債	2,076	2,979
その他	468	708
流動負債合計	31,512	26,437
固定負債		
長期借入金	395	512
リース債務	221	299
退職給付に係る負債	653	748
役員退職慰労引当金	364	396
資産除去債務	33	34
その他	1,299	1,467
固定負債合計	2,968	3,459
負債合計	34,480	29,896
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,698	3,698
資本剰余金	4,797	4,797
利益剰余金	9,442	9,977
自己株式	△7	△8
株主資本合計	17,930	18,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	2,078
為替換算調整勘定	915	2,408
退職給付に係る調整累計額	36	42
その他の包括利益累計額合計	2,772	4,529
非支配株主持分	2,186	2,322
純資産合計	22,890	25,316
負債純資産合計	57,370	55,213



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	34,527	37,090
売上原価	24,202	26,519
売上総利益	10,325	10,570
販売費及び一般管理費	8,719	9,142
営業利益	1,606	1,428
営業外収益		
受取利息	37	70
受取配当金	71	191
為替差益	18	—
その他	136	165
営業外収益合計	263	426
営業外費用		
支払利息	35	47
その他	15	43
営業外費用合計	51	90
経常利益	1,818	1,764
特別利益		
固定資産売却益	5	2
投資有価証券売却益	—	12
役員退職慰労引当金戻入額	45	—
特別利益合計	50	14
特別損失		
固定資産除売却損	0	0
役員退職慰労金	319	—
特別損失合計	319	0
税金等調整前四半期純利益	1,549	1,778
法人税、住民税及び事業税	630	672
法人税等調整額	79	56
法人税等合計	709	729
四半期純利益	839	1,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	180	152
親会社株主に帰属する四半期純利益	659	897

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	839	1,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	257
為替換算調整勘定	1,826	1,607
退職給付に係る調整額	10	7
その他の包括利益合計	1,847	1,872
四半期包括利益	2,686	2,922
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,378	2,653
非支配株主に係る四半期包括利益	308	268

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,549	1,778
減価償却費	719	744
のれん償却額	71	60
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2	55
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6	△26
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△526	△163
受取利息及び受取配当金	△108	△261
支払利息	35	47
為替差損益 (△は益)	3	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△12
有形固定資産除売却損益 (△は益)	△4	△2
受取保険金	△0	△1
役員退職慰労金	319	—
売上債権の増減額 (△は増加)	3,133	2,086
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,058	2,663
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,666	451
返品資産の増減額 (△は増加)	△407	△534
返金負債の増減額 (△は減少)	753	899
その他	211	1,189
小計	6,133	8,976
利息及び配当金の受取額	108	253
利息の支払額	△37	△48
保険金の受取額	0	1
役員退職慰労金の支払額	△89	—
法人税等の支払額	△661	△357
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,454	8,824
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	146	13
有形固定資産の取得による支出	△589	△407
有形固定資産の売却による収入	7	0
無形固定資産の取得による支出	△25	△59
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却による収入	—	47
その他	△83	△66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△545	△475
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△5,010	△8,084
長期借入れによる収入	—	392
長期借入金の返済による支出	△97	△274
リース債務の返済による支出	△61	△91
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	—
配当金の支払額	△358	△362
非支配株主への配当金の支払額	△173	△151
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,702	△8,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	573	531
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△219	309
現金及び現金同等物の期首残高	6,007	6,215
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	93	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,880	6,524

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,974	13,454	4,419	33,847	679	34,527
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,179	893	—	2,072	—	2,072
計	17,153	14,347	4,419	35,919	679	36,599
セグメント利益又は損失(△)	13	837	613	1,464	△9	1,455

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,464
「その他」の区分の損失	△9
セグメント間取引消去	150
四半期連結損益計算書の営業利益	1,606

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年9月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	日本	東南アジア	欧州	計		
売上高						
外部顧客への売上高	16,040	14,224	5,933	36,199	891	37,090
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,613	1,107	—	2,720	—	2,720
計	17,653	15,332	5,933	38,919	891	39,811
セグメント利益又は損失(△) (注) 2	△477	1,162	423	1,108	63	1,171

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インド、メキシコの現地法人の事業活動を含んでおります。

2. 前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、「(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（企業結合等関係）」に記載の暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,108
「その他」の区分の利益	63
セグメント間取引消去	256
四半期連結損益計算書の営業利益	1,428

(3) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

2021年12月31日に行われたZapi Industrie Chimiche S.p.A.とTrezeta Immobiliare S.r.L.の子会社化について前第2四半期連結会計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、前連結会計年度末において、のれんの金額1,471百万円が1,046百万円減少し、425百万円となりました。

なお、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書に与える影響は軽微であります。